

平成19年度

扱い	3月30日11時以降解禁 新聞:3月30日夕刊以降解禁
----	--------------------------------

斐伊川・神戸川治水事業概要

平成19年3月

国土交通省 中国地方整備局
出雲河川事務所
斐伊川・神戸川総合開発工事事務所

問合せ先

河川事業 : 国土交通省 出雲河川事務所
技術副所長 草田 善治
工務課長 武部 真実
TEL 0853 - 21 - 1850

ダム事業 : 国土交通省 斐伊川・神戸川総合開発工事事務所
技術副所長 松崎 恭久 (志津見ダム)
技術副所長 田尾 和也 (尾原ダム)
TEL 0853 - 21 - 1650

【金額単位：百万円】

事業費		平成18年 (当初)	平成19年	伸 率 (H19/H18)	備 考
斐 伊 川	直轄河川改修費	6,731.0	6,864.0	1.02	斐伊川放水路事業では、開削部において県道出雲三刀屋線の迂回路工事に着手するとともに、来原橋上部工、掘削等の工事を実施します。また、拡幅部においては引き続き国道9号神戸橋、JR神戸川橋梁改築、神戸堰改築等を実施します。 また、大橋川関係の環境に関する調査等を推進するとともに、松江市(中海)等の湖岸堤整備を推進します。
	直轄総合水系環境整備事業	1,120.0	809.7	0.72	中海及び宍道湖の水質浄化対策として、浅場、植生基盤整備を推進します。 また、松江市(宍道湖)において親水護岸整備を行います。
	直轄河川維持修繕費	865.9	912.3	1.05	堤防除草等の維持、及び河川管理施設の修繕を行います。
	直轄河川工作物関連応急対策事業費	240.0	136.0	0.57	中海周辺において、河川管理施設の樋門の電動化を行います。 宍道湖西岸において、樋門の空洞化対策を行います。
	小 計	8,956.9	8,722.0	0.97	
ダ ム	志津見ダム建設事業費	8,463.8	6,200.0	0.73	ダム本体のコンクリート打設、放流設備工事、付替道路工事等を推進するとともに、管理設備工事に着手します。
	尾原ダム建設事業費	9,130.0	7,390.0	0.81	ダム本体工事、放流設備工事、付替道路工事等を推進するとともに、ダム本体のコンクリート打設に着手します。
	小 計	17,593.8	13,590.0	0.77	
合 計	26,550.7	22,312.0	0.84		

2 - 1 . 事業の概要

河川事業【斐伊川】

【直轄河川改修費】

斐伊川放水路事業では、開削部において県道出雲三刀屋線の迂回路工事に着手するとともに、来原橋^{くりはらばし}上部工、掘削等の工事を実施します。また、拡幅部^{かんどばし}においては引き続き国道9号神戸橋、JR神戸川橋梁^{かんどぜき}改築、神戸堰改築等を実施します。

大橋川関係の環境に関する調査等を推進します。

「地域社会の再構築を支援する河川事業」として、松江市本庄地先^{ほんじょう}（中海）の湖岸堤整備を推進します。

斐伊川本川の下流区間で堤防の詳細点検を推進します。

【直轄総合水系環境整備事業費】

浄化対策事業では、中海及び宍道湖の水質浄化のための浅場整備、植生基盤整備を推進します。

松江市玉湯町湯町地先^{ゆまち}（宍道湖）において親水護岸整備を行います。

【直轄河川維持修繕費】

直轄管理区間（延長 127.9 km）について、主として堤防除草、ゴミの除去、高水敷樹木伐開、河口維持掘削、湖水面の清掃、護岸修繕、樋門の修繕・管理を行います。

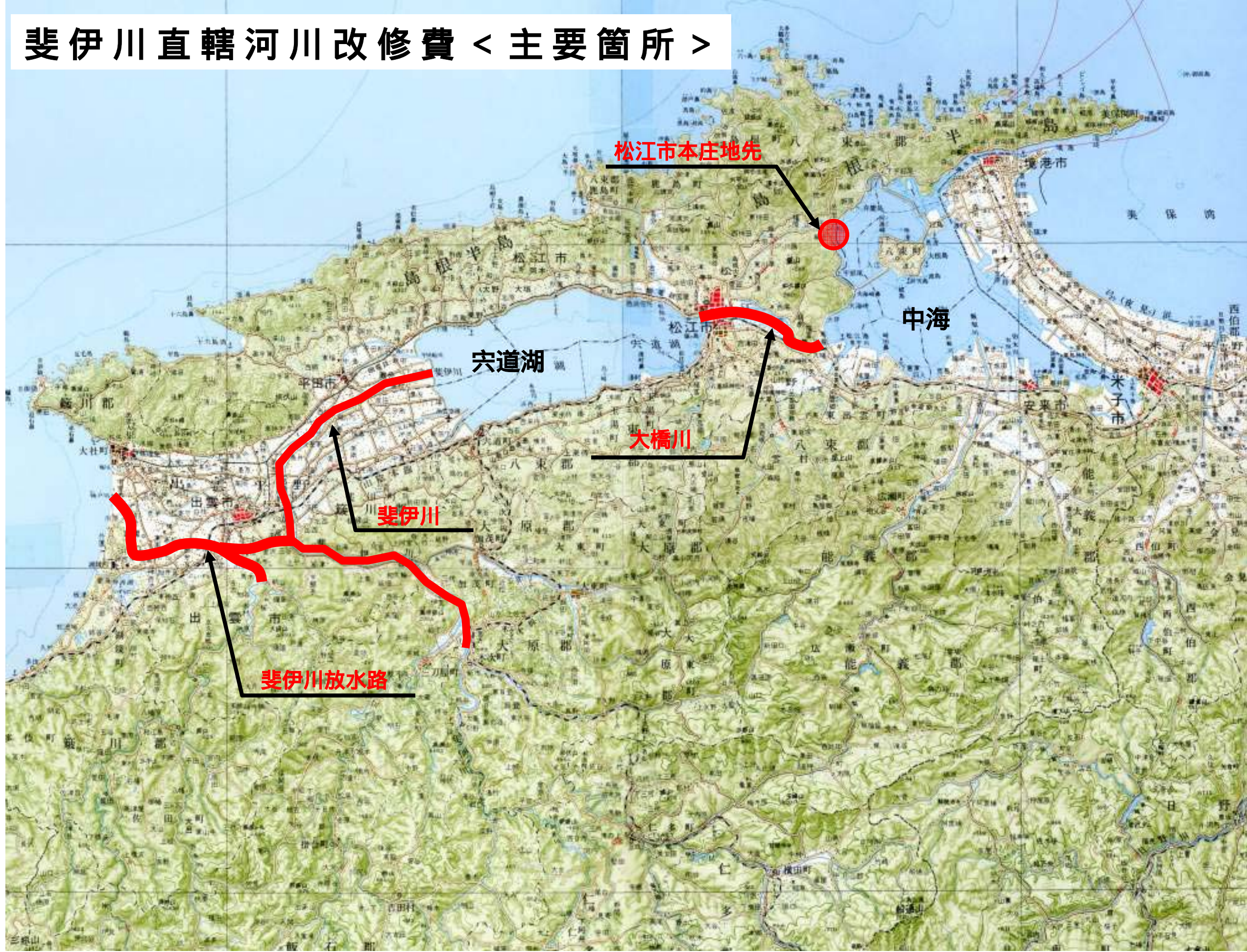
【直轄河川工作物関連応急対策事業費】

中海周辺において、河川管理施設の樋門の電動化を行います。
宍道湖西岸において、樋門の空洞化対策を行います。

斐伊川水系流域図



斐伊川直轄河川改修費 < 主要箇所 >



斐伊川放水路事業

斐伊川放水路の役割

洪水時に斐伊川の水の一部を神戸川へ分流させることにより、斐伊川 下流部の水位が下がります。
また、神戸川の川幅も広がるので、両河川の安全性が高くなります。

斐伊川放水路事業の概要

斐伊川放水路（開削部）

出雲市大津町来原付近から同市上塩冶町半分までの4.1kmの区間を、96mの川幅で新たに掘削し、神戸川に合流させます。

神戸川（拡幅部）

合流点から河口までの9kmの区間は、神戸川の川幅を平均で現在の約 1.5倍（300～370m）に拡幅します。

主な工事内容

掘削土量が約1,600万 m^3 、築堤土量が約400万 m^3 です。橋梁の架け替え・新設は 25橋あり、また、斐伊川分流部の分流施設、神戸堰改築、新内藤川水門・排水機場等の河川構造物を建設します。

事業にかかわる用地面積は約 322ha、移転家屋は437戸です。



神戸川河口部



大曲付近

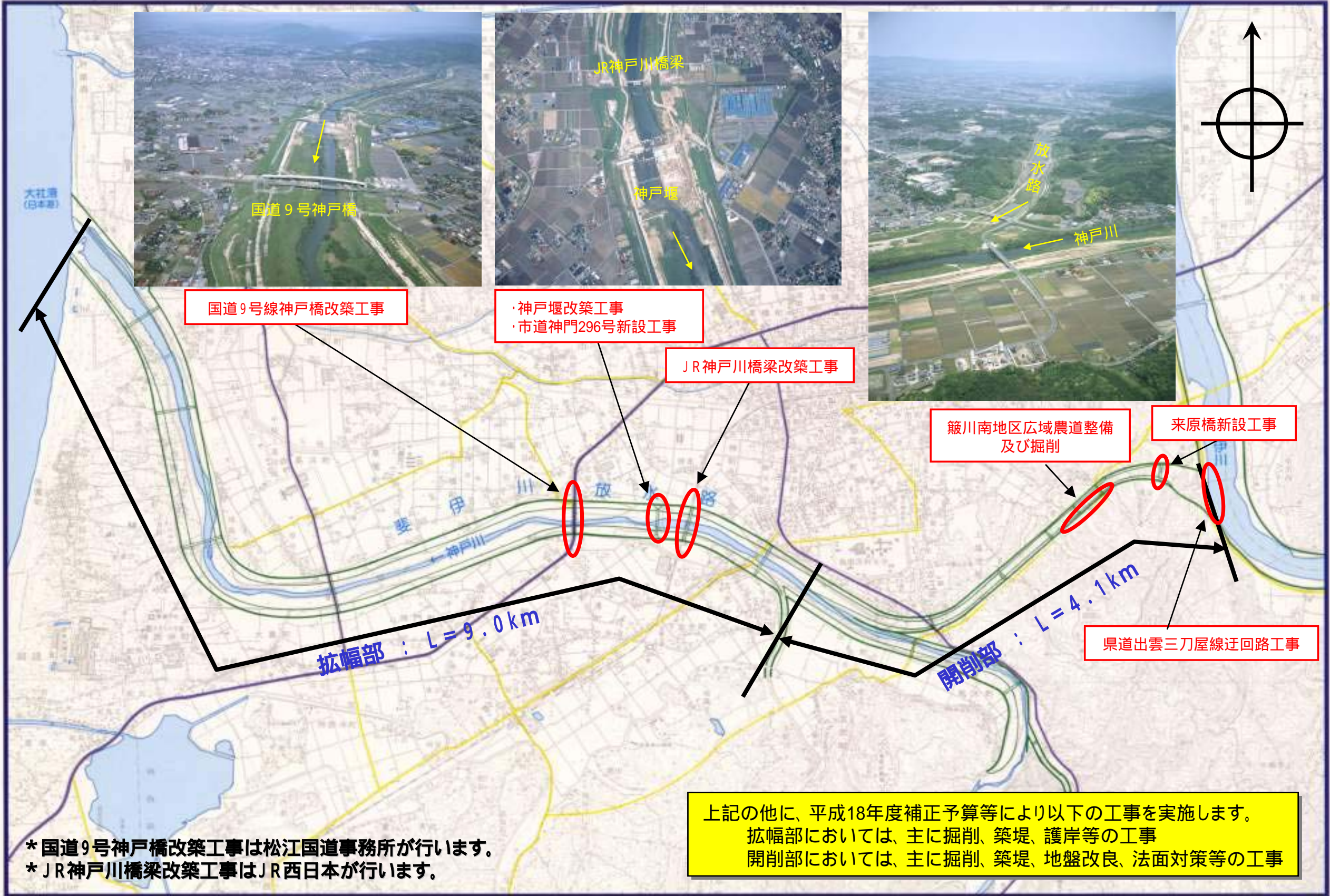


国道9号神戸橋及び神戸堰



開削部

平成19年度 斐伊川放水路の主要工事概要



* 国道9号神戸橋改築工事は松江国道事務所が行います。
 * JR神戸川橋梁改築工事はJR西日本が行います。

上記の他に、平成18年度補正予算等により以下の工事を実施します。
 拡幅部においては、主に掘削、築堤、護岸等の工事
 開削部においては、主に掘削、築堤、地盤改良、法面对策等の工事

大橋川改修事業

事業の概要

斐伊川・神戸川治水事業の3点セット（上流のダム建設、中流の放水路建設、下流の大橋川改修）の一つである「大橋川改修事業」は、国際文化観光都市である松江市にふさわしい景観となることにも配慮し、「治水と環境とまちづくりが調和する改修」を目標として計画の策定を進めています。

平成19年度は、「まちづくりと一体となった大橋川改修計画」の策定に向けて検討を推進します。

期待される効果

昭和47年7月や平成18年7月の洪水では宍道湖周辺部をはじめ島根県東部で大きな浸水被害が発生しました。

大橋川改修など斐伊川・神戸川治水事業の3点セットにより、これら沿川における洪水被害を軽減します。



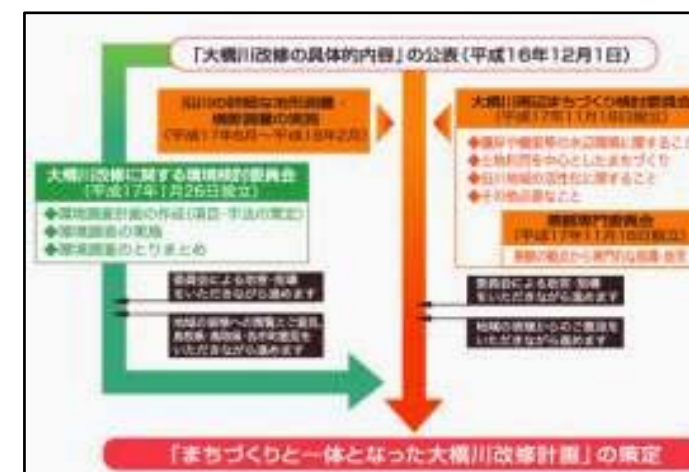
図中の赤線・青線は堤防法線



改修の基本的な考え方



大橋川改修の進め方



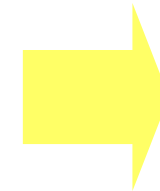
直轄総合水系環境整備事業 - 平成19年度主要箇所



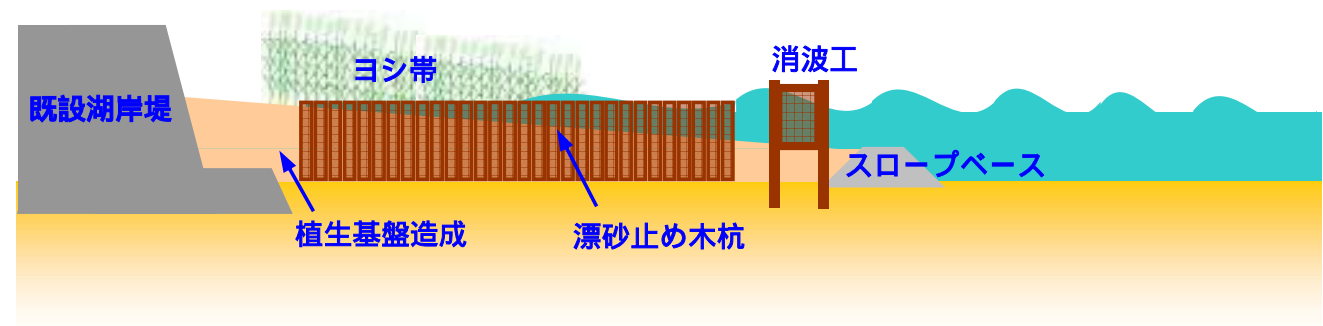
穴道湖 植生基盤整備



既設湖岸堤の状況



ヨシ帯整備後(イメージ)



ヨシ帯整備イメージ

堤防の質的強化対策の推進

【堤防点検の主旨】

河川堤防(以下「堤防」という。)の構造は、主に実際に発生した被災等の経験に基づいて定められてきたものであり、構造物の破壊過程を解析的に検討して設計されてきたものではない。

一方、治水対策の進捗に伴い、氾濫原における人口や資産の集積には著しいものがあり、堤防の安全性の確保がますます必要となってきている。

このため、計画高水位以下の水位時における耐浸透機能に関する堤防の所要の安全性について、詳細点検を実施しているところである。

堤防の詳細点検

直轄管理区間の堤防を対象に、整備経緯も勘案し、ボーリング調査や土質調査に基づく浸透流・安定解析による詳細点検を進めており、中国地方整備局では平成21年度迄に、直轄河川についてはすべての堤防の詳細点検を完了します。

斐伊川の詳細点検予定

- ・ 斐伊川では、平成21年度までに詳細点検を完了します。

ダ ム 事 業

【志津見ダム建設事業】

志津見ダムにおいては、本体コンクリート打設及び放流設備工事を推進するとともに、警報設備等の管理設備工事に着手します。

河道整備、林道付替工事を推進します。

【尾原ダム建設事業】

尾原ダムにおいては、本体基礎掘削を進めて本体コンクリート打設に着手するとともに、放流設備工事を推進します。

北原日登線(雲南市)、林原線(奥出雲町)等の付替道路工事、河道整備等を推進します。

神戸川志津見ダム建設事業(平成19年度主要工事)

志津見ダムにおいては、本体コンクリート打設及び放流設備工事を推進するとともに、警報設備等の管理設備工事に着手します。
また、河道整備、林道の付替工事を推進します。



志津見ダム

志津見ダム本体工事状況



本体下流から望む



本体左岸から望む



本体右岸から望む

河道整備状況






付替道路工事状況

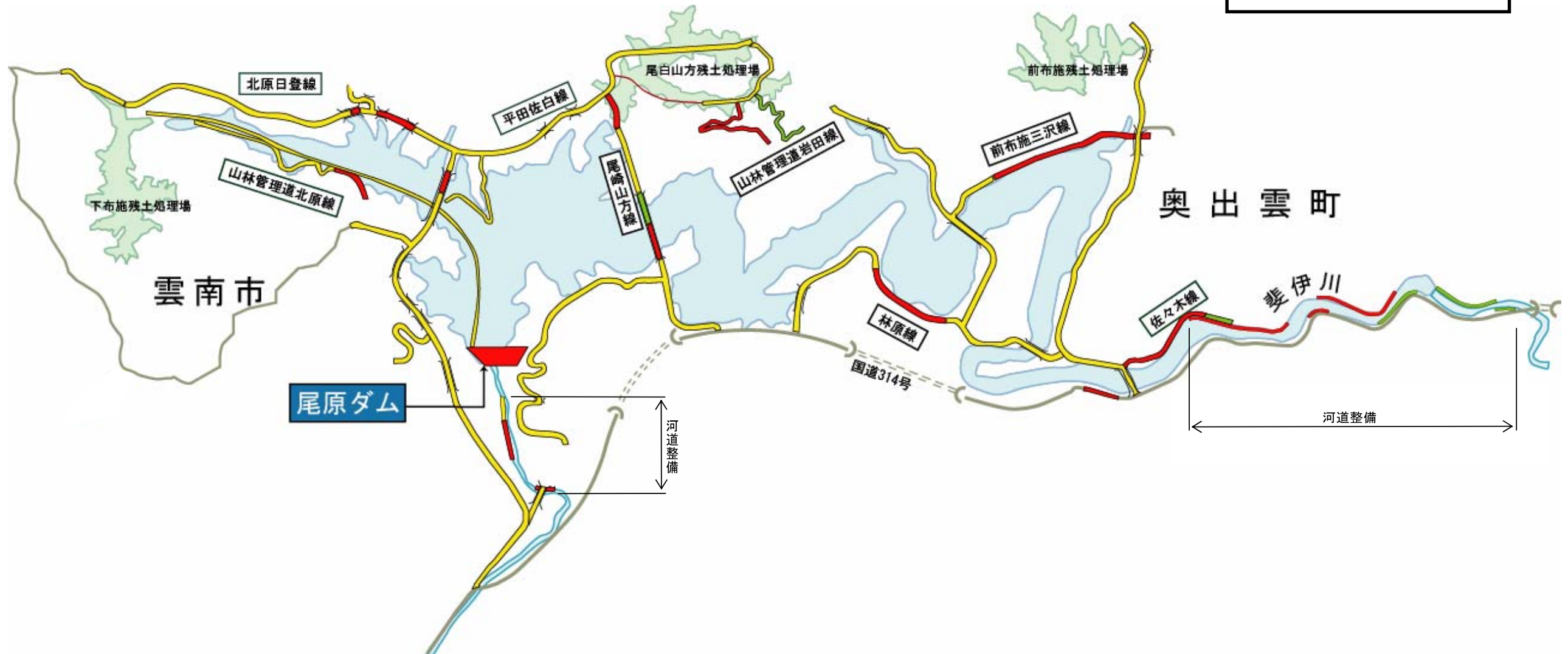


斐伊川尾原ダム建設事業(平成19年度主要工事)

尾原ダムにおいては、本体基礎掘削を進めて本体コンクリート打設に着手するとともに、放流設備工事を推進します。

北原日登線(雲南市)、林原線(奥出雲町)等の付替道路工事、河道整備等を推進します。

凡例	
	事業実施済箇所
	平成19年度事業実施箇所
	未着手箇所



尾原ダム

尾原ダム建設事業進捗状況



ダム本体掘削状況(右岸より左岸を望む)

付替道路工事状況(雲南市)



付替道路工事状況(奥出雲町)



ダム本体掘削状況(左岸より右岸を望む)